

県連盟通常総会 を開催

6月21日(土)に380人余りの会員出席のもとに、県連 盟総会を開催しました。式典には岸田外相、溝手参議院議 員会長をはじめ、県選出自民党国会議員、広島県知事、広 島市長など多くの方々にご臨席いただきました。

総会では報告事項に続き、活動計画案・予算案など全ての議案が賛成多数で承認され、次期参議院選挙に 向け新たな活動がスタートしました。また総会後には、草間朋子日本看護連盟会長による特別講演を行いまし た。草間会長は、これからは国会だけでなく行政における看護の力が必要であり、地方行政との連携が重要とな ることなど力説されました。 (文責:幹事長 石橋ひとみ)



ご来賓の方々



総会風景



草間会長による特別講演 「看護と政治の動向」

00,000

日看連創立記念表彰 おめでとうございます

THE SPECIAL SP

6月3日に開催された日看連創立55周年記念式典において、 広島県から7名の方が受賞しました。受賞者は次のとおりです。

河手ミチエ様 片島由美子様 田畠律子様 古江一子様 乗末郁恵様 福永福美様 石橋ひとみ様

県・支部新体制でスタート



県役員氏名

前列左から 古本世志美幹事 石橋ひとみ幹事長 石田榮子副会長

福水美恵会長 才野原照子副会長 近藤和男幹事

後列左から 大屋八重子幹事 久保井寿美子幹事 竹内政代幹事

井筒淳子幹事 豊田眞子監事 西中艶子監事 片島由美子幹事 藤田照美幹事 田畠律子幹事



支部長氏名

前列左から 渡部紀美支部長 谷口信子支部長 宮本純子支部長

歲谷美智子支部長 野田由美支部長 粟原由美子支部長

後列左から 村田稔支部長 原田美由紀支部長 古城喜美子支部長

下河内美智恵支部長 平田絵美子支部長 小林真理子支部長

新役員あいさつ

〈県役員〉

幹事長 石橋 ひとみ

この度、幹事長に就任いたしました。組織力を強化し、連盟活動が滞りなく推進していくよう、微力ながら頑張りますのでよろしくお願い致します。

幹事 近藤 和夫(呉やけやま病院) 連盟幹事の役割は初めてですが、皆様方とともに連盟活動を通して、活動の意味を伝えていけるように努力していきたいと思います。ご指導よろしくお願い致します。

〈支部長〉

広島中支部 支部長 歳谷 美智子 (一ノ瀬病院)

このたび 支部長を務めさせていただくことになりました。組織強化のため、精一杯努めていきたいと思いますので、ご指導よろしくお願い致します。

広島東支部 支部長 野田 由美

(済生会広島病院)

昨今、目まぐるしく変化する社会 情勢の中、看護職に期待される役 割も大きく変化しています。連盟会 員がその役割を理解し、情報発信 や共有できるよう努力します。

広島北支部 支部長 原田美由紀

(メディカルパーク野村病院)

広島北支部長をさせていただく ことになりました。支部活動を通じ て、少しでも多くの人に看護連盟の ことを理解していただけるよう、努 めたいと思います。

呉支部 支部長 渡部紀美

(呉中通病院)

今年度から呉支部の支部長になりました。微力ですが、皆様にご指導いただきながら連盟活動や会員確保に努めていきますので、よろしくお願い致します。

看護職代表議員は バリバリ活動中です

国会質問に立つ高階恵美子参議院議員

一医療介護総合確保 推進法が成立一

「特定行為に係る看護師の研修制度」の創設等を盛り込んだ、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」(医療介護総合確保推進法)が6月18日、参議院で可決、成立しました。

併せて制度創設に必要な保助看法及び看護師等の人確法の 改正も行われます。成立までの過程で、看護職代表あべ俊子・ 髙階恵美子・石田昌宏各議員や、県選出国会議員に多大な ご支援をいただきました。

この法律の看護に関連する主な項目は次の1、2です。

1. 「特定行為に係る看護師の研修制度」の創設

医師の判断を待たずに、手順書により一定の診療の補助を行うことができる看護師を育成する制度。慢性疾患、複数の疾患を持ちながら地域で暮らす人々が増加する状況下で、チーム医療を推進し、高齢社会で多様化する医療ニーズをもつ多くの人々を支える制度。その主な内容としては、

①特定行為の明確化

②手順書により特定行為を行う看護師への研修の義務化 これらの実施に当っての詳細は、今後詰めの協議が行われ ます。

2. ナースセンターへの届け出制度の創設

少子高齢化の急速な進展で、2025年に向けて看護職の人材確保が急がれる中、離職者のスムーズな復職に向けて、 離職時の都道府県ナースセンターへの届け出が努力義務化されました。

これらの制度は2015年10月から施行される予定です。

協会ニュース2014.6.18号外より一部抜粋

石田昌宏議員が公務員の地位利用について質問

平成26年6月2日開催の憲法審査会での「公務員の政治的行為に関る法整備の審議」の中で、石田昌宏参議院議員 が公務員の地位利用について質問しました。その一部を抜粋し紹介致します。

質問

非公務員型の一般の独立行政法人の職員が同じような政治活動を行う場合に、これは公務員と同等に制限を受けますか、それとも民間人と同等ですか。

解答 政府参考人 三輪和夫君

非公務員型、いわゆる一般の地方独立行政法人でございますけれども、この一般地方独立行政法人の職員につきましては、その身分が地方公務員ではなく、地方公務員法の適用を受けないものでございます。地方公務員法三十六条に規定をいたします政治行為の制限は受けないものでございます。



質問中の石田議員

ベッドサイドから 政治を変えよう!

前回までは離職の理由について報告してきました。 日本看護協会の2013年看護職員実態調査から、離職 防止対策についてのデータのうち、今回は夜勤負担軽 減策の取組みについて報告します。

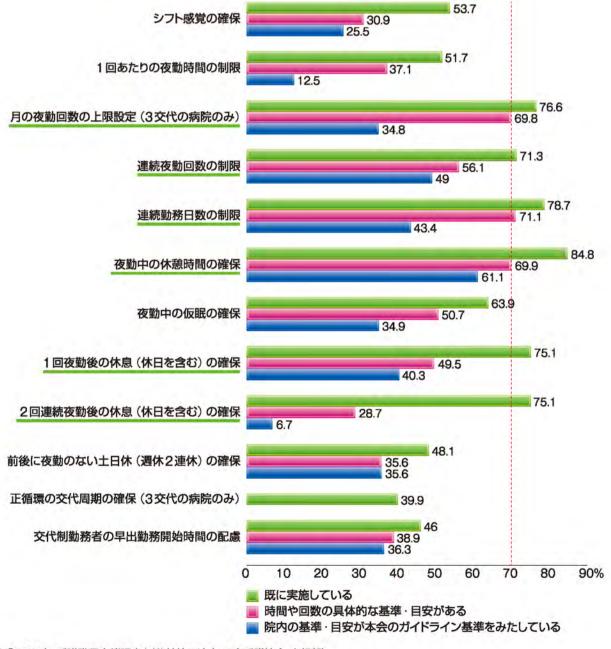


夜勤対策は今とうなっているの?



看護職員の夜勤負担軽減策の取組み(下記のグラフ)は、「勤務編成の基準」12項目のうち、70%以上が「既に実施している」と回答したのは、「夜勤中の休憩時間の確保」、「連続勤務日数の制限」、「月の夜勤回数の上限設定」など6項目でした。

看護職員の夜勤負担軽減策の取り組み



出典:「2013年 看護職員実態調査」(公益社団法人 日本看護協会 広報部) (調査対象の詳細については前号に記載)

県連盟はこんな活動を しています

■ あべ俊子衆議院議員を 講師に会員研修



7月19日(土)、平成26年度の会員研修を実施、参加者は197人でした。

「なぜ看護に政治が必要なのか」のテーマで、あべ先生の講演を行いました。議員の日常や私たちの現場の声をどう国政に反映しているか、法律が成立するまでの様々な駆け引きなど、パワフルで説得力のある内容でした。参加者からは「看護に精通した議員がいることの大切さを痛感した」「あべ先生の話に心を動かされた」「職場に帰って伝える」などの感想が聞かれ、有意義な研修会になりました。



広島県看護問題対策 議員懇話会発足

県議会議員の有志と県連盟役員がメンバーとなり、7月17日、広島県看護問題対策議員懇話会が発足しました。

これは看護を支援してくださる県議会議員と、 看護問題についての情報交換を行い、課題解 決に取り組むことを目的としています。

これからも適宜開催して、お互いの親睦を図り、看護についての理解を深めてもらい看護問 題解決につなげて行きたいと思っています。



政治アカデミーに参加して

坂尻 明美(JA廣島総合病院)

第4期政治アカデミーに参加機会を得ましたことに深く感謝致します。「看護職として自分が取り組む課題」について、試行錯誤しながら、看護職の夜勤負担軽減対策の重点施策として「他職種協働による夜勤体制への道」というテーマに取り組みました。政治アカデミーでは、自分の経験や思いなど、現場にいるからこそ見える問題意識を整理し、一番言いたいことを明確にして書くという"政策力とアピールカを養う"学びの場でした。



支部探訪

広島西支部

4月に一陽会原田病院において、協会共 催で会員交流会「笑いヨガでリフレッシュ」 を開催しました。静かにゆっくりと行うヨガと は違い、笑いあふれるヨガは照れくささも 加わり、リフレッシュすることができました。

年末には支部主催でボウリング大会を計 画しています。皆さんの参加をお待ちして います。

広島西支部 支部長 村田 稔







予定の研修会

施設幹事. フロアリーダー研修

日時:

平成26年10月8日(水) 13:30~16:00

会 場:

広島県看護協会会館

プログラム

- 1. 講演「組織強化をめざして」 前日本看護連盟 副会長 大島 敏子氏
- 2. 連盟のあゆみ
- 3. グループワーク

看護部長ワークショップ

日時:

平成26年10月18日(土) 13:30~16:00

会場:

広島県看護協会会館

プログラム

1. 講演

「社会の変化をみすえた看護の未来」 参議院議員 石田昌宏氏

- 2. 連盟活動の成果
- 3. グループワーク

青年部研修

日時:

平成26年12月20日(土)

13:00~16:00

会場:

広島県看護協会会館

プログラム

- 1. 講演
 - 1) 弁護士·看護師 友納 理緒氏
 - 2) 看護師 平間 佳明氏
- 2. アトラクション

簡単失敗しない!!カルボナー

材料(1人分)

- ·パスタ 100g(太さはお好みで)
- ·卵黄 2個
- ·ベーコン 適量(1枚~2枚)
- ・パルメザンチーズ 大さじ3~4 (多目がよい)

·牛乳 10~20cc

- ·塩 少々
- ・黒こしょう 少々
- ・オリーブオイル 少々 (お好みで)

木村 将和さんからひと言

中電病院 木村 将和さん

これは、わたしが、イタリ ア人をしていた頃(笑)、 現地の友人から教えて もらいました。一人分か らでも、できるのでよく 作っていました。失敗し ないカルボナーラを是 非お試しください。

作り方

- 1、パスタをゆでる。
- 2、ベーコンを切る。1cm幅程度の短冊形でOK。
- 3、ベーコンをよく炒める。
- 4、ボール(できればステンレス)にパルメザンチーズ、牛乳、卵黄、 オリーブオイルを入れ、かき混ぜておく。
- 5、茹で上がったパスタをボールに入れる。パスタの余熱で卵黄に 火を入れたいのでできるだけ、素早くパスタをボールに入れる こと。(卵黄が固まり過ぎる失敗はない)
- 6、炒めたベーコンを入れる。
- 7、塩で味を調える。
- 8、皿に盛り付け、黒こしょうで、仕上げる。 できあがり!



皆様に愛されて、東洋羽毛は61年 ング・リフォーム、 下取り承っております。 お気軽にお問い合わせ ください。 羽毛中四国販売株 広島営業所 〒731-0113 広島市安佐南区西原1-12-12 **E** 0120-828-226 TUK



暑い毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。 平成26年度の通常総会は、連盟会員と多数の 来賓を迎えて盛会裏に終了しました。今、新た な活動がスタートしています。

時代のニーズに合った看護の提供をめざし、一 層の組織強化に向けて広報誌「一粒のちから」 も、会員の皆様と連盟の懸け橋になれるよう努 力していきたいと思います。

広報委員一同